



私達はこんな団体です！



会員数	88名（男性2名、女性86名）
役員	会長1名・副会長2名・会計1名・理事7名・顧問1名・監事2名
活動年数	43年（昭和54年設立） 昭和53年度～釜石市・岩手県釜石保健所による「保健栄養教室」がスタート。 昭和54年度～「保健栄養教室」修了者による「釜石市保健栄養はまゆりの会」を結成し、地区組織活動を開始。 平成11年度～団体名を「釜石市食生活改善推進員協議会」へ改称。
主な表彰歴	平成元年 国保釜石遠野地区協議会長表彰 平成2年 岩手県精神保健大会会長賞 平成7年 釜石市市勢功労者表彰 平成8年 釜石市東ロータリークラブ 社会奉仕活動賞 平成10年 岩手県知事表彰 公衆衛生模範団体 平成12年 栄養関係功労者厚生大臣表彰受賞 令和元年 日本食生活協会第50回「南・賀屋賞」受賞（全国最高賞） 釜石市市勢特別功労者表彰受賞 令和4年 優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る 文部科学大臣表彰受賞
基本方針	「私達の健康は私達の手で」 私達はボランティア活動に徹し、家庭と地域社会に置ける責任を認識し、健康な地域づくりのための実践活動に努めます。
モットー	「無理をせず、出来る時に出来る人が、出来ることをする。」
主な活動	◎ライフステージに応じた食生活改善活動の実践 ＜乳幼児期～学童期～思春期＞ ○朝から!チャレンジクッキング ○釜石高校第1学年食育教室 ○釜石高校「家庭科クラブ」 ○釜石まんまるぎゅっと軽食提供 ＜成人期・高齢期＞ ○「釜石市健康づくりの集い」への出展や協働 ○男の料理教室 ○突撃シリーズ第1弾「突撃！隣のおみそ汁」 ○突撃シリーズ第2弾「1日食塩摂取調査による減塩ステップアップ事業」 ◎東日本大震災津波における食生活支援活動 ○避難所での炊き出し支援 ○食を通じた心とからだの健康づくり教室 ○バランス弁当の提供 ○満天笑顔教室 ○減塩クッキング教室 ○支援センター「望」料理教室 ○カリタス釜石料理教室 ○県国民保護共同実働訓練 ◎食生活改善推進員の資質の向上 料理研究（年12回）、研修会（年4回） など